

スクール・エンパワメント (SE) 通信

探究

目標

【 学校テーマ 】

『 One for all 』

【 学力向上の目標 】

『 Sustainable 探究 』

SEとは・・・?

School(学校)と Empowerment(自信を与えること)という言葉
を合わせた 『 確かな学びを育む学校づくり 』という目標で取り
組むことを指しています!



具体的な取組の重要キーワード

① SDGs (持続可能な開発目標)

すべての教育活動を SDGs の目標と関連、目的を自分のこととしてとらえる

② 自学自習力

「探究」する力を養えるよう、常に総合的な学習の目標を意識し、各教科の目標と連携
長期休業中の宿題は自学自習力に特化した内容

言語能力：話すことを深める

『 探究学習 』と『 自学自習力 』の向上。基礎的な知識と言語力を基に、自ら課題を設定し、解決に向けて情報を収集・整理・分析し、まわりと意見交換・協働しながら深い学びにつなげて生涯学習に向かう力をつける。

生徒の取組姿勢

① 生徒自身の興味関心を促す

- ・ 基本的知識と言語力をつける。 ⇒ 知識をつける喜び
- ・ 学力の分析や教材・授業工夫をする。 ⇒ 発見する楽しみ
- ・ 「話し合い (意見交流)」のできる力をつける。 ⇒ 学び合いによる知識の向上

② 探究学習の設定と学習過程の重視

- ・ 自身で課題を設定できるようなしかけをつくる。
- ・ 課題を解決するためにどうすればいいのか、計画をたて情報収集や分析をする。
- ・ レポートやプレゼン発表などでまとめをする。



探究学習とは（文部科学省 抜粋）

探究の見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、自己の在り方・生き方を考えながら、よりよく課題を発見し解決していくための資質・能力を次のとおり育成すること。

(1) 探究の過程において【知識及び技能】

- イ 課題の発見と解決に必要な知識・技能を身に付ける。
- ロ 課題に関わる概念を形成し、探究の意義や価値を理解する。

(2) 実社会や実生活と自己の関わりから【思考力・判断力・表現力等】

- イ 問いを見出し、自分で課題を立てる。
- ロ 情報を集め、整理・分析する。
- ハ まとめ・表現する。



(3) 主体的・協働的に取り組み、互いのよさを生かしながら【学びに向かう力・人間性】

- イ 新たな価値を創造する。
- ロ よりよい社会を実現する態度を養う。

生徒の探究の流れ

自ら問いを立てる ⇒ 情報を集めて整理・分析 ⇒ まとめて発表・表現

- ① 課題や問いを自ら立て、その解決のために必要となる知識及びスキルを身に付ける。
⇒ 基本的に教師や人から与えられた問いは探究的な問いではない
- ② 自分のテーマに対してアクションプランをつくる。
⇒ いつ、何を、どのように調べるか、まとめる
- ③ 社会や実生活など、身近なところから自分のテーマを見つける。
⇒ 教科における興味や関心、将来や進路、地域や学校、社会事情
- ④ テーマに対して、情報を収集し、整理・分析しながら、自らの考えをまとめ・表現・発信できるようにすること。
⇒ インプットしたものをアウトプットする機会を設ける
- ⑤ 他者と協力しながら、新たな価値をつくりだす。



メリット

- ① 生徒が自ら興味・関心のあるテーマを選択することで、やる気や主体性を高めることができる。
- ② 探究学習で身に付けた知識・スキルを基に、学習意欲や学力の向上につながる可能性がある。
- ③ 自らの進路選択について、進路に役立つ知識をつけ、将来の選択肢を増やすことができる。
- ④ 話し合いやプレゼン準備を通して、他者とのコミュニケーションを行い、伝える・聞く力を身に付けることができる。
- ⑤ 自ら計画を立て、情報収集・整理する力を身に付けることができる。(ICT教育の推進)

生徒の主体性を高め、学校生活のみならず、日常生活や今後の将来においても、必要となる自ら課題を設定し、試行錯誤して解決していく能力を習得できるという力を養っていきます